

第2回室蘭地区指導者研修会報告書

平成30年 9月20日

報告者 ユース育成部会 深谷明弘

- 1 目的 室蘭地区の一貫指導を目指した指導技術の向上とベクトルの共有の場とする。
- 2 主催 室蘭地区サッカー協会
- 3 主管 室蘭地区サッカー協会ユース育成部会
- 4 期日 平成30年 9月19日(水) 17:00-18:30
- 5 場所 まなびの里サッカー場
- 6 指導者 深谷明弘
- 7 内容 スペシャルトレセン視察研修会
- 8 対象者 室蘭地区登録チーム 指導者
- 9 報告 当日は5名の地区指導者が参加
(2種:1名、3種:1名、4種:3名)

【FP】 Tr パス&コントロール 指導実践者 齊藤氏(室大谷)

U13~U16トレセンから5名ずつを選抜して実施した。パス&コントロールの導入から、出し手と受け手のタイミング、かけ引きについて指導。初めは異学年選手とのトレーニングに戸惑いも見られたが、徐々に質の違いやタイミングの違いについて理解する選手が見られた。特にパスの質、コントロールの質について落とし込みが行われた。

【GK】 Tr ポジショニング 指導実践者 石井氏(室大谷)

FP同様に異学年選手とのトレーニングを実施。基本練習を実施後、シュートモーション時のポジショニングを確認。その後ミニゲーム形式で確認を行った。コーチからは的確なポジションとコーチングについて落とし込みが行われた。

まとめ ユース育成部会(深谷)より

今回の研修では、技術員会が初めての取組みとなる異学年選抜選手でのトレーニング(スペトレ)の視察研修を実施した。開催時間やアナウンスの問題もあり当日は5名の参加であった。

しかし、戸惑いを見せていた選手たちも終わりには打ち解け、お互い刺激し合える環境で可能性を感じた。同会場実施の女子の視察に訪れていたNTC(松田氏)にも視察していただき、画期的な取組みで、実施方法を改善することで大きな成果につながると感想をいただいた。その中で「アンダーカテゴリー選手は、全力でオーバーカテゴリー選手に挑み、自分の位置を再確認させる」「オーバーカテゴリー選手はアンダーカテゴリー選手を真剣にあしらう余裕」が出る雰囲気が出ると効果的であると助言をいただいた。

次回は、今回とは逆に指導者研修会時にスペトレを実施できるよう準備を進めたい。ご協力いただきました技術委員会(齊藤氏、石井氏)に心より感謝申し上げます。